

ガイダンス

1. 講義の予定

04月13日（水）	第1回目	ガイダンス
04月20日（水）	第2回目	都市の半戶外空間の環境（その1）内部の温熱環境
04月27日（水）	第3回目	都市の半戶外空間の環境（その2）成立発展過程
05月04日（水）		祝日のため講義なし
05月11日（水）	第4回目	都市の半戶外空間の環境（その3）海外の事例と気候緩和率
05月18日（水）	第5回目	都市の半戶外空間の環境（その4）最近の研究事例1
05月25日（水）	第6回目	都市の半戶外空間の環境（その5）最近の研究事例2
06月01日（水）	第7回目	戦前期の南方地域における建築活動と室内環境調整手法
06月08日（水）	第8回目	自然エネルギー利用のためのパッシブ建築（その1）
06月15日（水）	第9回目	自然エネルギー利用のためのパッシブ建築（その2）
06月22日（水）	第10回目	自然エネルギー利用のためのパッシブ建築（その3）
06月29日（水）	第11回目	自然エネルギー利用のためのパッシブ建築（その4）
07月06日（水）	第12回目	自然エネルギー利用のためのパッシブ建築（その5）
07月13日（水）	第13回目	自然エネルギー利用のためのパッシブ建築（その6）
07月20日（水）	第14回目	自然エネルギー利用のためのパッシブ建築（その7）

注1) 上記のスケジュールは、あくまで予定である。検討を加えた結果、予定が大幅に変更になることもある。

注2) 講義のねらいは、以下の通りである。

- ・ 講義の前半では、講義内容に関連する辻原のこれまでの研究を紹介しながら、研究の進め方（実際の進み方やスケジュールなども含めて）についても焦点を当てる。
- ・ 講義の後半では、自然エネルギーを利用したパッシブな建築の設計について、受講者全員で共に考えながら、学ぶ。

注3) スケジュールの変更やその他の連絡事項は、主として講義中に口頭で伝達するので、欠席した場合は、各自で友人などに確認すること。できるだけ掲示もするようにするが、講義中の伝達内容の方が優先順位は高い。なお、今後のE-mailのやり取りを円滑に行うために、本講義の受講希望者は、辻原宛に、所属研究室名、学籍番号、氏名、E-mailアドレス、をE-mailで送付すること。

2. 教科書・参考図書（順に、書名、編著者名、発行所、発行年月、税込価格、ISBN番号、熊本県立大学附属図書館所蔵情報（[]内）。以下同様。）

教科書：

- [1] 『自然エネルギー利用のためのパッシブ建築設計手法事典 新訂版』（彰国社編，彰国社，2000年7月，2,800円＋税，ISBN：4-395-11095-9）[開架2，528.2||Sh 96，0000251719，0000253535]

参考書：

- [2] 『民家の自然エネルギー技術』（木村健一編，彰国社，1999年3月，4,381円＋税，ISBN：4-395-00521-7）[開架2，528||Ki 39，0000221515，0000221516，0000250748，0000250749]
- [3] 『環境工学教科書 第二版』（環境工学教科書研究会編著，彰国社，2000年8月，3,500円＋税，ISBN：4-395-00516-0）[開架2，525.1||Ka 56，0000275620]
- [4] 『建築設備学教科書 新訂版』（建築設備学教科書研究会編著，彰国社，2002年4月，3,600円＋税，ISBN：4-395-00614-0）[開架2，528||Ke 41，0000275623]
- [5] 『第3版 コンパクト建築設計資料集成』（日本建築学会編，丸善，2005年3月，4,800円＋税，ISBN：4-621-07509-8）[所蔵なし]
- [6] 『住宅のパッシブクーリング ～自然を活かした涼しい住まいづくり～』（浦野良美編著，森北出版，1991年8月，3,800円＋税，ISBN：4-627-57030-9）[開架2，527.1||U 84，0000254071]
- [7] 『ソーラー建築設計ガイドブック』（日本建築学会編，彰国社，2001年9月，2,600円＋税，ISBN：4-395-00623-X）[所蔵なし]
- [8] 『ソーラー建築設計ガイドブック』（日本建築学会編，オーム社，2004年10月，3,800円＋税，ISBN：4-274-10358-7）[所蔵なし]
- [9] 『エコハウスの設計』（エコハウス研究会編，井上牧・柿沼整三・小日向茂幸・齋田英次・佐川旭・高橋元著，オーム社，2004年6月，3,300円＋税，ISBN：4-274-10354-4）[所蔵なし]

また、その他の参考文献は、毎回配布する予定の資料の最後に載せる予定である。附属図書館の所蔵情報も載せる予定なので、できるだけ多くの文献に目を通すようにしてほしい。

3. 成績の評価

- ・出席点とレポートを総合して、評価する。定期試験は行わない。

4. 配付資料

・講義で配布する資料などは、できるだけ毎回下記のホームページにアップロードしておくので、必要な人や欠席した人は、各自でダウンロードすること。

<http://www.pu-kumamoto.ac.jp/~m-tsuji/kougi.html/passive.html/passivecontrol.html>

5. 担当者

担当者の連絡先などは、以下の通り。

助教授・辻原 万規彦

部屋：環境共生学部旧棟（旧生活科学部棟）4階西南角

電話：096-383-2929（内線 492）

e-mail：m-tsuji@pu-kumamoto.ac.jp

助手・岡本孝美

部屋：環境共生学部旧棟（旧生活科学部棟）4階南側中央付近

電話：096-383-2929（内線 482）

e-mail：okamoto@pu-kumamoto.ac.jp

6. 研究や論文執筆のためのヒント

・研究生活全般

- [1] 『学生・院生のための研究ハンドブック』（田代菊雄，大学教育出版，2001年5月，1,500円＋税，ISBN：4-88730-437-4）〔開架2，002.7||Ta 93，0000271825〕
- [2] 『ブルーボックス B-1186 理系のための研究生活ガイド テーマの選び方から留学の手続きまで』（坪田一男，講談社，1997年9月，760円＋税，ISBN：4-06-257186-2）〔3F和，408||Bu 1||B-1186，0000277689〕
- [3] 『東郷式 文科系必修研究生活術』（東郷雄二，夏目書房，1997年9月，1,900円＋税，ISBN：4-931391-68-0）〔開架2，002.7||To 23，0000233470〕，〔書庫，002.7||To 23，0000231114，0000234539〕
- [4] 『岩波科学ライブラリー96 研究者人生双六講義』（入來篤史，岩波書店，2004年2月，1,100円＋税，ISBN：4-00-006596-3）〔開架2，407||I 64，0000286224〕
- [5] 『ブルーボックス B-1307 理系の女の生き方ガイド 女性研究者に学ぶ自己実現法』（宇野賀津子・板東昌子，講談社，2000年10月，860円＋税，ISBN：4-06-257307-5）〔開架2，408||Bu 1||B-1307，0000285723〕

- [6]『ブルーバックス B-1436 エンジニアのための開発生活ガイド 開発の秘訣から MBA 取得まで』（加藤ただし，講談社，2004 年 3 月，800 円＋税，ISBN:4-06-257436-5）〔開架 2，408||Bu 1||B-1436，0000285724〕
- [7]『AERA Mook No. 98 勉強のやり方がわかる』（宇留間和基，朝日新聞社，2004 年 4 月，1,300 円＋税，ISBN:4-02-274148-1）〔開架 2，377.15||B 35，0000286194〕
- [8]『ブルーバックス B-1454 理系のための Mac で始める研究生生活 レポート作成から学会発表まで』（多田眞作，講談社，2004 年 9 月，880 円＋税，ISBN:4-06-257454-3）〔所蔵なし〕
- [9]『アメリカへ博士号をとりにいく 理系大学院留学奮戦記』（鎌谷朝之，科学同人，2001 年 7 月，1,800 円＋税，ISBN:4-7598-0868-X）〔開架 2，430.7||Ka 31，0000254709〕
- [10]『理系白書 この国を静かに支える人たち』（毎日新聞科学環境部，講談社，2003 年 6 月，1,500 円＋税，ISBN:4-06-211711-8）〔開架 2，402.1||Ma 35，0000278211〕
- [11]『研究者という職業』（林周二，東京図書，2004 年 9 月，1,800 円＋税，ISBN:4-489-00685-3）〔開架 2，002.7||H 48，0000284308〕
- [12]『研究力』（有馬朗人監修，東京図書，2001 年 5 月，1,800 円＋税，ISBN:4-489-00606-8）〔所蔵なし〕
- [13]『研究する意味』（小森陽一監修，東京図書，2003 年 5 月，1,800 円＋税，ISBN:4-489-00653-5）〔開架 2，002||Ko 67，0000272885〕
- [12]『切磋琢磨するアメリカの科学者たち 米国アカデミズムと競争的資金の申請・審査の全貌』（菅裕明，共立出版，2004 年 10 月，1,800 円＋税，ISBN:4-320-05620-5）〔哲学，407||Su 21，0000286259〕
- [13]『科学者として』（新井秀雄，幻冬舎，2000 年 11 月，1,500 円＋税，ISBN:4-344-00031-5）〔所蔵なし〕

・ 研究方法（主として文科系の研究方法）

- [14]『社会科学系大学院生のための研究の進め方 修士・博士論文を書く前に』（ダン・レメニイほか著，小樽商科大学ビジネス創造センター訳，同文館出版，2002 年 10 月，1,900 円＋税，ISBN:4-495-86521-8）〔開架 2，360.7||R 26，0000265697〕〔書庫，360.7||R 26，0000269203〕
- [15]『人間科学 研究法ハンドブック』（高橋順一・渡辺文夫・大淵憲一編著，ナカニシヤ出版，1998 年 11 月，2,800 円＋税，ISBN:4-88848-438-4）〔所蔵なし〕
- [16]『見えないものを見る力 【社会調査という認識】』（石川淳志・佐藤健二・山田一成編，八千代出版，1998 年 9 月，2,800 円＋税，ISBN:4-8429-1087-9）〔社会政，361.9||I 76，0000281129〕

- [17] 『異文化の学びかた・描きかた なぜ、どのように研究するのか』（佐原則也・箭内匡・芹澤知広，世界思想社，2003年5月，1,800円＋税，ISBN：4-7907-0906-X）〔所蔵なし〕

・フィールドワーク

- [18] 『実測術 サーベイで都市を読む・建築を学ぶ』（陣内秀信・中山繁信編著，学芸出版社，2001年6月，2,400円＋税，ISBN：4-7615-2265-8）〔開架2，518.8||J 52，0000250310〕
- [19] 『都市/建築フィールドワーク・メソッド』（田島則行・久野紀光・納村信之編，INAX出版，2002年7月，1,800円＋税，ISBN：4-87275-110-8）〔開架2，518.8||Ta 99，0000275608〕
- [20] 『フィールドワークを歩く 文科系研究者の知識と経験』（須藤健一編，嵯峨野書院，1996年6月，3,500円＋税，ISBN：4-7823-0233-9）〔開架2，002||Su 14 v 0000276472〕
- [21] 『フィールドワークの新技法』（中村尚司・広岡博之編，日本評論社，1996年6月，2,000円＋税，ISBN：4-535-58272-6）〔開架2，361.9||N 37，0000286169〕
- [22] 『マルチメディアでフィールドワーク』（山中速人編，有斐閣，2002年3月，2,600円＋税，ISBN：4-641-07653-7）〔住環境，361.9||Y 34，0000270448〕
- [23] 『アフリカを歩く フィールドノートの余白に』（加納隆至・黒田末寿・橋本千絵編著，以文社，2002年10月，3,200円＋税，ISBN：4-7531-0223-8）〔所蔵なし〕

・論文の書き方

- [24] 『これから論文を書く若者のために』（酒井聡樹，共立出版，2002年5月，2,500円＋税，ISBN：4-320-00564-3）〔3 F 和，816.5||Sa 29，0000260942〕
- [25] 『評価される博士・修士・卒業論文の書き方』（新堀聰，同文館出版，2002年6月，1,400円＋税，ISBN：4-495-86511-0）〔開架2，002.7||N 71，0000261664，0000264505，0000265289〕
- [26] 『どう書くか 理科系のための論文作法』（杉原厚吉，共立出版，2001年1月，2,200円＋税，ISBN：4-320-00563-5）〔開架2，407||Su 34，0000262974〕
- [27] 『論文作法 調査・研究・執筆の技術と手順』（ウンベルト・エコ著，谷口勇訳，而立書房，1991年2月，1,900円＋税，ISBN：4-88059-145-9）〔3 F 和，801.6||E 19，0000237337〕
- [28] 『中公新書 624 理科系の作文技術』（木下是雄，中央公論新社，1981年9月，700円＋税，ISBN：4-12-100624-0）〔文庫本，080||26||624，0000005701，0000005702，0000005703〕
- [29] 『講談社学術文庫 153 論文の書き方』（澤田昭夫，講談社，1977年6月，900円＋税，ISBN：4-06-158153-8）〔文庫本，080||K0 2||153，0000157528〕
- [30] 『PHP 新書 074 入門 論文の書き方』（鷺田小彌太，PHP 研究所，1999年4月，660円＋税，ISBN：4-569-60560-5）〔文庫本，080||P 56||074，0000275303〕
- [31] 『平凡社新書 103 ぎりぎり合格への論文マニュアル』（山内志朗，平凡社，2001年9月，700円＋税，ISBN：4-569-60560-5）〔文庫本，080||H 51||103，0000275301〕

- [32] 『岩波新書 F 92 論文の書き方』（清水幾太郎，岩波書店，1959年3月，700円＋税，ISBN：4-00-415092-2）〔書庫，080||3A||341，0000004327〕
- [33] 『丸善ライブラリー246 理科系の論文作法－創造的コミュニケーションの技術－』（高木隆司，丸善，1997年9月，絶版，ISBN：4-621-05246-2）〔文庫本，080||MA 1||246，0000193254〕
→改訂版があり。『理科系の論文作法』（高木隆司，丸善，2003年8月，1,700円，ISBN：4-621-07264-1）〔所蔵なし〕
- [34] 『創造的論文の書き方』（伊丹敬之，有斐閣，2001年12月，1,600円＋税，ISBN：4-641-07649-9）〔3 F 和，816.5||I 88，0000262458〕〔書庫，816.5||I 88，0000262141〕
- [35] 『ちくま学芸文庫 レポートの組み立て方』（木下是雄，筑摩書房，1994年4月，757円＋税，ISBN：4-480-08121-6）〔文庫本，080||C 44||121，0000277997〕
- [36] 『経営・商学系大学院生のための論文作成ガイドブック』（片岡信之・齊藤毅憲・佐々木恒男・高橋由明・渡辺峻編著，文眞堂，2004年8月，1,600円＋税，ISBN：4-8309-4491-9）〔所蔵なし〕
- [37] 『ブルーバックス B-1364 理系のための英語論文執筆ガイド ネイティブとの発想のズレはどこか？』（原田豊太郎，講談社，2004年8月，1,040円＋税，ISBN：4-06-257364-4）〔開架2，408||Bu 1||B-1364，0000261529〕
- [37] 『ブルーバックス B-1387 「分かりやすい説明」の技術 最強のプレゼンテーション 15のルール』（藤沢晃治，講談社，2004年8月，800円＋税，ISBN：4-06-257387-3）〔所蔵なし〕
- [38] 『学術論文のための著作権 Q&A 著作権法に則った「論文作法」』（宮田昇，東海大学出版会，2003年2月，1,400円＋税，ISBN：4-486-01607-6）〔所蔵なし〕

・レポートや卒業論文の書き方（復習の意味も兼ねて）

- [39] 『レポート・論文・プレゼン スキルズ レポート・論文執筆の基礎とプレゼンテーション』（石坂春秋，くろしお出版，2003年3月，1,400円＋税，ISBN：4-87424-273-1）〔3 F 和，816.5，9000006625〕
- [40] 『レポート・論文の書き方入門 [第3版]』（河野哲也，慶應義塾大学出版会，2002年12月，1,000円＋税，ISBN：4-7664-0969-8）〔3 F 和，816.5||Ko 76，0000285910〕
→初版（1997年発行）は〔経済基，816.5，9000002010〕
改訂版（1998年発行）は〔3 F 和，816.5||Ko 76，0000222982〕，〔書庫，816.5||Ko 76，0000252694〕
- [41] 『卒論応援団』（澁谷恵宜，クラブハウス，2000年7月，¥1,980円＋税，ISBN：4-906496-24-5）〔3 F 和，816.5||Sh 23，0000275899〕〔書庫，816.5||Sh 23，0000241701〕
→ただし，初版は絶版。第2版（ISBN：4-906496-30-X）も絶版。

- [42] 『NHK ブックス 954 論文の教室 レポートから卒論まで』（戸田山和久，日本放送出版協会，2002年11月，1,120円＋税，ISBN:4-14-001954-9）〔文庫本，080||Nh 2||954,0000276644〕
- [43] 『講談社現代新書 1603 大学生のためのレポート・論文術』（小笠原喜康，講談社，2002年4月，680円＋税，ISBN:4-06-149603-4）〔文庫本，080||49||1603,0000259322〕
- [44] 『わかりやすい論文レポートの書き方- テーマ設定から・情報収集・構成・執筆まで-』（安藤喜久雄編，有楽出版社，1999年7月，1,500円＋税，ISBN:4-408-59126-2）〔3F和，816.5||A 47,0000275990〕
- [45] 『卒論・ゼミ論の書き方 [第2版]』（早稲田大学出版部編，早稲田大学出版部，2002年5月，1,000円＋税，ISBN:4-657-02516-3）〔3F和，816.5||W 41,0000267194〕
→初版（1997年発行）は〔3F和，816.5||W 41,0000222141〕，〔書庫，816.5||W 41,0000226622〕
初版（2000年発行）は〔書庫，816.5||W 41,0000240532〕
- [46] 『Wordを使った 大学生のための論文作成術 思考技術・情報処理技術を書く力へ』（佐良木昌，明石書店，2004年10月，1,600円＋税，ISBN:4-7503-1983-X）〔所蔵なし〕

・インターネットの活用

- [47] 『講談社現代新書 1677 インターネット完全活用編大学生のためのレポート・論文術』（小笠原喜康，講談社，2003年8月，720円＋税，ISBN:4-06-149677-8）〔文庫本，080||49||1677,0000273985〕
- [48] 『ブルーバックス B-1292 理系のための英語文献の探し方・読み方 インターネット時代の検索・読解ガイド』（小坂貴志，講談社，2000年6月，800円＋税，ISBN:4-06-257292-3）〔開架2，408||Bu 1||B-1292,0000277973〕
- [49] 『文科系学生のインターネット検索術』（大串夏身，青弓社，2001年11月，1,600円＋税，ISBN:4-7872-0025-9）〔開架2，007.5||0 26,000276521〕→品切れ・重版未定（2005年4月現在）
- [50] 『ブルーバックス B-1467 理系のためのインターネット検索術 ホンモノ情報を素早くみつける』（時実象一，講談社，2005年2月，800円＋税，ISBN:4-06-257467-5）〔所蔵なし〕

・文献や資料の探し方

- [51] 『建築技術選書・特装版 建築・住宅・都市・土木 情報アクセスブック 第二版』（菊岡俱也，学芸出版社，1994年4月，4,500円＋税，ISBN:4-7615-3039-1）〔書庫，510.3||Ki 29,0000222060〕，〔開架2，510.3||Ki 29,0000236939〕→品切れ（2005年4月現在）
- [52] 『文献を探すための本』（斉藤孝・佐野眞・甲斐静子，日本エディタースクール出版部，1,500円＋税，ISBN:4-88888-150-2）〔書庫，015.2||SA1||A,0000065148〕，〔開架2，015.2||SA1，

パッシブ環境調整工学（第1回目）[水曜日・19:40～21:10・セミナー室]

2005. 4. 13
環境共生学研究科・空間システム学分野
助教授・辻原万規彦

0000089475]

[53] 『全国本探しオールガイド付き 最新版・本を探す本』（本の探偵団編，フットワーク出版，1997年5月，1,500円＋税，ISBN：4-87689-246-6）〔所蔵なし〕→絶版？